

# 偏芯による ゆるみ止めナットを開発



## 株式会社富士製作所

**熟練の技術で作る  
東大阪代表・大型切削ナット**

ねじ作り一筋60数年、六角磨きナットメーカーとしてその地位を築いてきた富士製作所。標準ナットや特殊ナット、超高ナット、ゆるみ止めナット等を製造しており、昭和50年にJIS表示認定工場に指定されて以来、その品質には自信を持っている。

特に、設備と熟練工の技術という両輪が揃わなければならない大型切削ナットにおいて、東大阪ブランドのナンバーワン製品に認定。また、超高ナットも東大阪ブランドのプラスチック製品に認定されている。従来の高ナットが200mm程度を限界としたのに対し、顧客の需要に応えて500mmまでを製作可能にしたのが、その所以でもある。

大阪府立産業技術総合研究所で3年間技術指導を受け、共同開発したゆるみ止めナット「フジロックナット」は、同社の主力製品でもある。従来のゆるみ止めナットは摩擦によって止めていたが、この製品は、ピッチ



差によるゆるみ止めであるところが新しい。大阪府と特許を共同出願しており、現在もさらなる研究開発を継続中だ。さらに、産官学連携としての研究開発には、お互いの成長を目的に、今後も力を注いでいく予定だという。

同社の売上は、建築物や橋梁等に使用される大型ナットが70%を占めており、業界シェアも50%と大きい。海峡等にかかる大橋のワイヤ結東ナットに使用されているほか、空港や原子力発電所等、厳しい検査を課される場所でも採用されている。

### 工場見学を受け入れることで さらに磨かれる製品精度

ISOを取得するに当たり、5S活動も本格化。他社を見学して目標と計画を立て、5Sにおけるリーダーとサブリーダーを決め、着実に対策を推進した。ISOを取得してからは、製品にも番号を打ち、トレーサビリティもきちんとされるように。万が一の際にも、すべてにおいての追跡が可能ないように工夫がなされた。「ISOを取得する際、外部のコンサルティングなどは入れませんでした。そういった、当社の力のみで取得に成功したということもあるかもしれません。近年では、当社をモデルにしようと、他社から見学に来られるまでになったんです」と木村繁雄社長。

また、あらゆる工場見学を受け入れているので、クリエイション・コア東大阪等を通じて、工場見学の申し込みが多数ある。同業者はもち

ろんのこと、国内外からの修学旅行生、大手企業の関係者等が頻繁に見学に来るようになった。かつては「見られる」「説明をする」ということがぎこちなかった同社。しかし、工場内の整備が行き届いた今では、常にこれらの見学を受け入れている状況だ。「見られることで磨かれることもあります。工場見学を受け入れることで、工場内のスタッフ全員の意識が高まり、仕事の精度もアップする。とても良い循環ができていますね」。

### 主な事業内容

普通鋼・特殊合金鋼による六角切削ナット、袋ナット、丸ナット、冷間圧造ナット、冷間精密圧造部品、ゆるみ止めナット、NC精密切削締結部品一式の製造等



木村繁雄さん  
代表取締役社長

### Company Profile

株式会社富士製作所  
住所 / 〒578-0984  
大阪府東大阪市菱江270  
創業 / 昭和18年5月  
設立 / 昭和26年10月  
資本金 / 4,800万円  
従業員 / 60名 (平成21年1月現在)  
TEL / 072-964-2270  
FAX / 072-964-0371

ISO 9001

大阪  
20

<http://www.fujiseisakusho.com/>